



平成 28 年 2 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー  
代 表 者 名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者  
吉田 博昭  
(コード番号：4358)  
問 い 合 せ 先 常務取締役 経営戦略本部長 上窪 弘晃  
電 話 番 号 03-5434-1586

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 26 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 9 月 11 日に公表いたしました平成 28 年 7 月期 第 2 四半期連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

平成 28 年 7 月期第 2 四半期 連結業績予想数値の修正（平成 27 年 8 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 14,500	百万円 900	百万円 830	百万円 500	円 銭 8.02
今回予想 (B)	13,700	400	360	120	1.92
増減額 (B - A)	△800	△500	△470	△380	—
増 減 率 (%)	△5.5	△55.6	△56.6	△76.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 7 月期第 2 四半期)	12,596	721	709	439	7.05

平成 28 年 7 月期通期 連結業績予想数値の修正（平成 27 年 8 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 32,000	百万円 2,150	百万円 2,000	百万円 1,200	円 銭 19.24
今回予想 (B)	30,000	1,500	1,350	720	11.54
増 減 額 ( B - A )	△2,000	△650	△650	△480	—
増 減 率 (%)	△6.2	△30.2	△32.5	△40.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 7 月期)	28,393	1,884	1,806	1,119	17.96

## 2. 修正の理由

当社グループは、国内の広告業界で独自のビジネスモデルである「あらゆる広告制作機能を持ったクリエイティブ・エージェンシー」としての更なる発展を目指して、平成 30 年 7 月期を最終年度とする中期経営計画（※1）に則り、積極的な事業展開を継続しております。

平成 28 年 7 月期 第 1 四半期決算においては、売上高が想定を下回り、低利益率案件や検収時期の変更となった案件が偶発的に集中したこと、インドネシアの合弁会社 PT TYO FIRST EDITION における営業赤字の計上等が重なり、各段階利益において大幅な赤字となりました。

当第 2 四半期連結会計期間においては、前述の業績不振を挽回すべく、積極的な営業活動及び利益管理の徹底強化、並びに海外子会社の経営体制全体の抜本的改革を推進したことにより、常態に復し、前年同四半期実績及び目標数値を上回って推移いたしました。また、当社グループ全体の受注状況についても、国内の総広告費（※2）が横ばいで推移する中、順調に積み上がっております。しかしながら、上期累計連結業績では、第 1 四半期の出遅れを挽回するに至らず、この度、当第 2 四半期連結業績予想を修正することといたしました。

また、当社グループ全体で、案件受注段階からの厳格な精査・選別及び収益管理体制の見直し等、より採算性を重視した営業体制へと強化する一方で、引き続き中期経営計画に沿った成長戦略に先行投資を行うため、通期業績予想を修正することといたしました。

なお、平成 28 年 7 月期の期末配当予想は、1 株当たり 5 円から変更はありません。

※1 詳細については、平成 25 年 9 月 12 日に発表した「TYO グループ中期経営計画 2013」及び平成 27 年 9 月 11 日に発表した「『TYO グループ中期経営計画 2013』の進捗と今後の展開(2015)」をご覧ください。

※2 「2015 年 日本の広告費」(株式会社電通)によります。

以上